

慶應義塾大学名誉教授 富田 勝さんのお話

講演テーマ

「脱優等生のススメ ー夢中は努力に勝る」

これからは 人間にしかできない「感動的なこと」「斬新的なこと」
「魅力的なこと」「面白いこと」で真価を問われる時代になる。



科学者/研究者 富田勝（とみたまさる）プロフィール
慶應義塾大学名誉教授 鶴岡サイエンスパーク代表理事。

1957年東京生まれ。慶應義塾幼稚舎、普通部、塾高、工学部数理
工学科を卒業後渡米。Carnegie Mellon University（ペンシルベニア
州ピッツバーグ）コンピュータ科学部博士課程で人工知能を専攻し
Ph.Dを取得。1990年に帰国し、慶應大学湘南藤沢キャンパス

（SFC）の開設と日本初のAO入試導入に寄与し、環境情報学部の学部長も務めた（2005
年～2007年）。また2001年に山形県鶴岡市に慶應義塾大学先端生命科学研究所を新設、
研究所長を22年間務め、9社の慶應鶴岡発ベンチャーを創業または創業支援、日本を代表
するサイエンスパークに発展した。

慶應義塾評議員（2012年～2022年）、慶應義塾体育会サッカー部長（2012年～2023年）。

多分野を専門とし、4つの博士号を持つスーパーマン

1985年5月 Ph.D. in Computer Science（Artificial Intelligence）

1994年5月 博士（工学）京都大学（電気工学）

1998年3月 博士（医学）慶應義塾大学（分子生物学）

2019年9月 博士（政策・メディア）慶應義塾大学（地域政策）

<https://sites.google.com/view/masaru-tomita>

日時 2024年3月23日（土）15時より（14:30～受付開始）

場所 阿佐ヶ谷地域区民センター

〒166-0001 杉並区阿佐谷北1丁目1番1号

03-5356-9501（阿佐谷地域区民センター）

第1・2・3集会室（200m² 130人利用可）

*阿佐ヶ谷駅からガード下を5～6分高円寺方面に歩いた所

参加費 2,000円

*今回は終了後の懇親会は開催しません。



「脱優等生のススメ ～夢中は努力に勝る」講演内容

「優等生」は先生の言うことをよく聞き、嫌いな科目であっても与えられた教科書の試験範囲をきっちり勉強するので成績優秀です。一方「脱優等生」は、常識にとらわれずやりたいことに夢中になるので成績優秀とは限りません。

生徒は成績点数で序列をつけられます。だからみんな一点でも多く取るために勉強します。試験では、教科書に書いてあることが絶対的に正解なので、自分の意見を考える必要もなく、教科書を鵜呑みにした人が効率よく高得点を取ります。その結果、「正解を教わる」指示待ち人間を大量生産してきました。

今の日本が停滞しているのは、そんな従順な優等生を量産してきたツケだと私は思います。優等生集団からは決してイノベーションは生まれません。そして「過去のデータに基づいて報告書・計画書を作成する」といった優等生的な業務は、着々と AI に置き換わります。これからは、人間にしかできない「感動的なこと」「斬新なこと」「魅力的なこと」「おもしろいこと」で真価を問われる時代になるでしょう。

私は鶴岡キャンパスの所長を拝命してから 22 年間、「普通は 0 点」というスローガンを掲げ、人と違う面白いことをする異端人材を醸成する文化と環境を整えてきました。鶴岡で人工クモ糸のスパイバー社を起業した関山和秀君、鶴岡でホテルスイデンテラスを創業した山中大介君も、普通なことを嫌い、やると決めたことに夢中になるタイプです。本来慶應義塾は『異端妄説の譏（そしり）を恐れるな』（文明論之概略）とあるように、異端な脱優等生を発育させる場のはずなのです。

「自分にとって夢中になれることとは何か」「人間としての自分の魅力はどこにあるのか」。それを子供たちに考えさせる前に、まずは大人たち自身が、夢と勇気とビジョンを持つこと。今の日本の教育にとってそれが最も重要なことだと思います。

2023 年 1 月 31 日の大学最終講義でのメッセージ

「人生の成功は殆ど運によるものだ。自分で掴み取ったと思うな」

「運よく余裕のある人は 社会のために何かをする使命がある。」

「君は自分の人生のプロデューサーであり CEO である。」

そう言い切った富田勝教授の最終講義。精神論ではなく、科学者による説得力のある論拠は一般人にもわかりやすい。2023 年 1 月 31 日、1000 人を超える学生・卒業生がこの講義を生で聴いて心揺さぶられました。AI と生命科学の両分野で世界的な研究業績をあげた稀有な科学者・富田勝にしか語れない、人生の示唆に富んだ伝説の講義です。

メールにて参加申込みをお願いします。
お名前、卒年、学部 をお知らせください。

杉並三田会・知的好奇心の会
世話人 桑島 文彦
167-0031 杉並区本天沼 2-40-16
メール kuwa0329@gmail.com